TEPRA PRO

SR3500P
取扱説明書

TAPE

KING JIM

はじめに

このたびは、ラベルプリンター「テプラ」PRO SR3500Pをお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は「テプラ」PRO SR3500Pの使いかたを説明しています。ご使用前に、必ずお読みください。
また、本製品をご使用になる前に必ず、別冊の「PCラベルソフト取扱説明書」もお読みください。

取扱説明書には操作方法以外にも使用上の注意や、上手に使うためのヒントなど、役立つ情報がいっぱいです。いつもお手元において、ご利用ください。
「テプラ」PRO SR3500P（PCラベルソフト SPC10）を本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心からお願い申し上げます。
なお、本製品には保証書が同梱されています。保証書は、必ず「販売店名」「購入日」などの記入を確認し、販売店からお受け取りください。

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

!! 注意 !!

- 「テプラ」で得られるラベルについて
  塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。
  なお、これらによって、生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

「キングジム」、「KING JIM」、「テプラ」、「TEPRA」、「テプラ」PRO、Pテープマークは
株式会社キングジムの商標または登録商標です。
その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

安全上のご注意…必ずお守りください！

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。
本機をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

● 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合を、次のように説明しています。

⚠ 警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

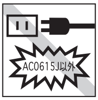
● 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

⚠	⚠ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⊘	⊘ 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	❗ 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

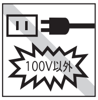
⚠ 警告

ACアダプタについて

⊘ 同梱の専用ACアダプタ（AC0615J）以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。



⊘ ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災·感電の原因となります。

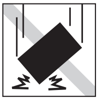


⊘ ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。

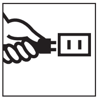
⚠警告

その他

本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。

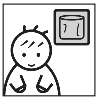


破損した場合には、ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



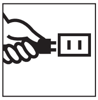
ぬれた手で本機やACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。

本機や取扱説明書が入っていた袋は、お子様がかぶらないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。

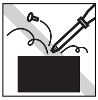


本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。

水などをこぼした場合には、ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



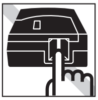
本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。
また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。



⚠注意

オートカッターについて

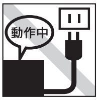
印刷中もしくはオートカッター作動中にテープ取出し口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。



その他

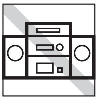
本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。

印刷中など動作中にACアダプタ・USBケーブルをはずさないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



⚠注意

付属のディスクはパーソナルコンピュータ用の「CD-ROM」です。一般オーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音量により障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。



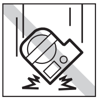
長時間の使用による目などの疲労に注意しましょう。

「テプラ」で得られるラベルについて

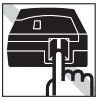
塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

テープカートリッジ取扱いについてのご注意

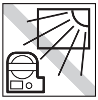
■ テープカートリッジを落としたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。



■ テープ取出し口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。



■ テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。



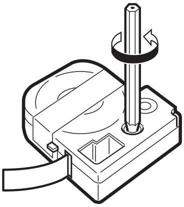
テープカートリッジの回収およびリユース（再利用）について

当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。
使用済みの「テプラ」テープカートリッジはお近くの「回収ＢＯＸ」設置店までお持ちください。なお、「エコマーク商品」（ラベルにエコマークが表示されているテープカートリッジ）については、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、お近くの「回収ＢＯＸ」設置店までお持ちください。

テープカートリッジをセットするときの注意事項

❶ セット前に必ず、インクリボンのたるみをとる

セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみを取ってください。



!! 注意 !!

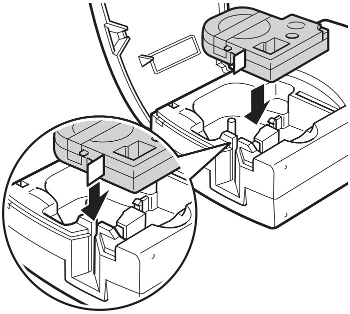
インクリボンにたるみがあると、本機にセットする際、インクリボンが印刷ヘッドに接触し、インクリボンが折れ曲がったり、破けたりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ずインクリボンのたるみを取ってから本機にセットしてください。

❷ テープカートリッジを本機にセットする

ラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと差し込みます。

正しくセットすると、本機のフックによりテープカートリッジが固定されます。

新品のテープカートリッジやテープの先端が長めに出ているテープカートリッジを本機にセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。



!! 注意 !!

テープカートリッジを本機に正しくセットせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。必ず本機にテープカートリッジが正しくセットされていることを確認してください。

❸ 必ず「テープ送り」をする

テープカートリッジを本機にセットした直後は、テープやインクリボンにたるみが発生します。そのたるみを取るため、必ず専用エディタの （テープ送り）または （テープ送りカット）をおこなってください。

専用エディタについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

!! 注意 !!

「テープ送り」をせずに印刷すると、テープが折れ曲がって出てきたり、インクリボンが飛び出したりするなど、テープカートリッジの故障・損傷の原因となります。テープカートリッジを本機にセットしたら、必ず、「テープ送り」をおこなってください。

その他のご注意

■**本機のご使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。**

■ACアダプタとUSBケーブルは、使い終わったら本機から抜き、コンセントやパソコンからもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。

■直射日光の当たる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。

■人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。

■ACアダプタ差込み口、USBケーブル差込み口、テープ取出し口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。

■印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。

■テープカートリッジは、必ずPテープマークのついた専用のテープカートリッジをご使用ください。点字テープカートリッジ（DL規格）は、お使いになれません。

■使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することはおやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。

■テープ送りは、必ず専用エディタの （テープ送り）や （テープ送りカット）でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ取出し口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。

■テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。

■テープをハサミで切るときに指をはさまないように注意してください。

■ご使用後は必ずACアダプタを抜き、電源を切ってください。

■長期間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、ACアダプタ、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

■本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となることがあります。

■取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。

本書の使いかた

本書は次の表記で記述します。

【 表 記 】	【 説 明 】
❶、❷	操作手順を示しています。
＜Shift＞	パソコンのキーボードのキーを示しています。
MEMO	知っておくと便利な補足情報を説明しています。
!! 注 意 !!	その機能の制限や条件など注意していただきたいことを説明しています。
参照☞	関連する事項の参照ページを案内します。必要に応じて参照先をお読みください。

- 本取扱説明書は「テプラ」PRO SR3500P本体の取扱説明書です。
  付属する専用エディタ「PCラベルソフト SPC10」とプリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

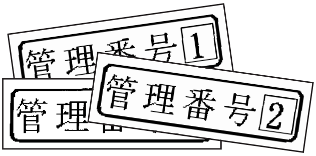
ラベル見本について

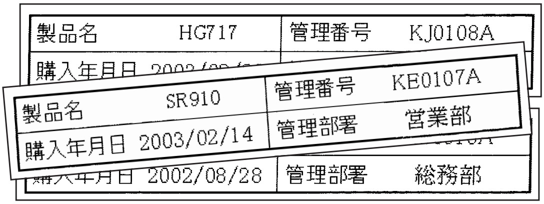
- 本書で使用しているラベル見本は、本機で印刷したものですが、表示エリアの都合上、縮小や余白の調整をしているため、テープ幅、文字サイズ、余白などは実際と異なります。

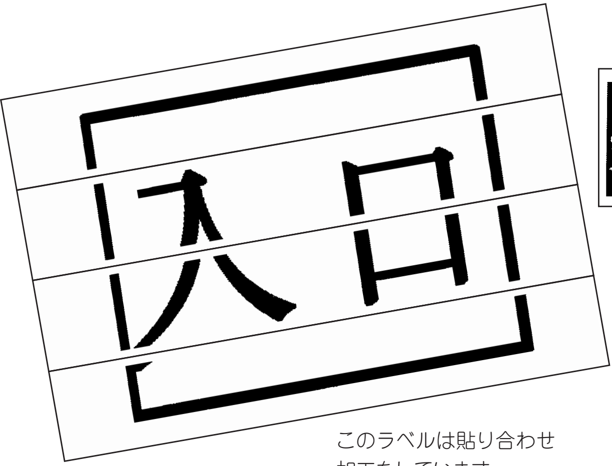
「テプラ」PRO SR3500Pの特長

■オートカッター！

ラベルを自動カット！「連続印刷」や「連番」を設定すれば、大量のラベル作りも簡単です。



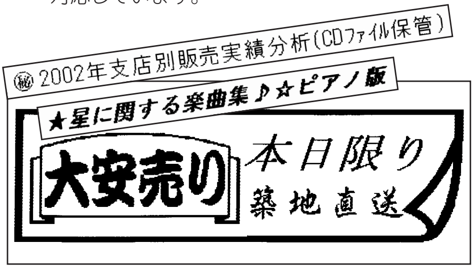


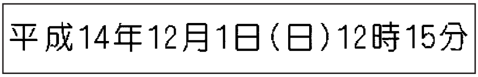


このラベルは貼り合わせ
加工をしています。

■用途に合わせ、選べる充実のテープ幅！

細かい表示に適した極細4mm幅テープから大きい表示に適した24mm幅テープまで、4/6/9/12/18/24mmの6種類のテープ幅に対応しています。





※書体やサイズなど、ご使用の状態により本取扱説明書のラベル見本とは印刷結果が異なることがあります。

目次

はじめに

- 安全上のご注意…必ずお守りください！.... 1
  - テープカートリッジ取扱いについてのご注意 3
  - その他のご注意 5
- 本書の使いかた 6
- 「テプラ」PRO SR3500Pの特長 7
- 目次 8
- 同梱品の確認 9
- 別売品のご案内 10
- 各部の名前とはたらき 11

使いかた編

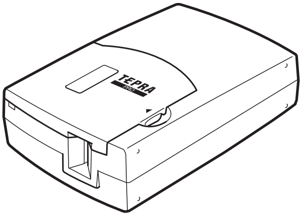
- パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する 14
  - 1. ACアダプタを接続する 14
  - 2. パソコンと接続する 15
- テープカートリッジをセットする 16
  - 「テプラ」PRO本体にセットする 16
  - テープ送りをする 17
- ラベルを貼る 18
- 使い終わったら＜電源を切る＞ 19

付録

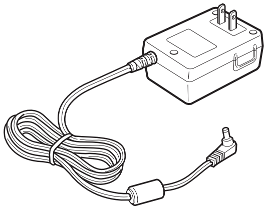
- テープカートリッジを使いわける 22
- 故障かな？ と思ったら 23
- お手入れについて 26
  - ヘッド・クリーニングテープを使う 26
- おもな仕様 27
- 索引 28
- アフターサービスについて .... 巻末

同梱品の確認

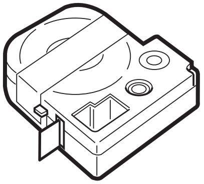
同梱品はすべて揃っていますか？ 梱包を開けたら、まず確認してください。



「テプラ」PRO SR3500P本体



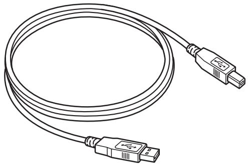
ACアダプタ（AC0615J）



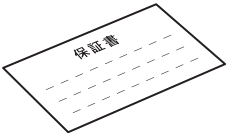
試用PROテープカートリッジ

SR3500P取扱説明書（本書）

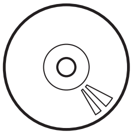
PCラベルソフト取扱説明書



USBケーブル



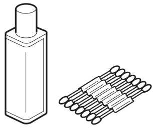
保証書



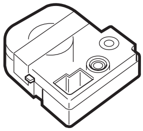
CD-ROM

別売品のご案内

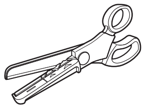
本機には、以下の製品がオプションとして用意されています。本機と合わせてご利用ください。



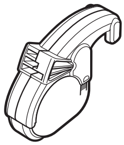
ヘッド・クリーニングキット（RC15）
印刷ヘッド専用クリーニング液です。



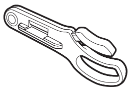
ヘッド・クリーニングテープ（SR24C）
「テプラ」本体のヘッドクリーニング用のテープです。



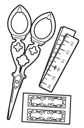
トリマー（RT36W）
ラベルのカドを丸くカットして、はがれに強い、きれいなラベルに仕上げるハサミ型トリマーです。ラベルの前後余白調整にも便利です。
対応ラベル：4～36mm幅
※本機の対応ラベルは4～24mm幅です。



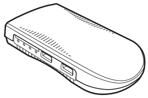
ラベルラミネーター（RL18）
ラベル表面に透明のラミネートを施し、表面を保護します。薬品、油、こすれなどからラベルを守ります。
対応ラベル：9～18mm幅
※4mm幅、6mm幅のテープには対応していません。



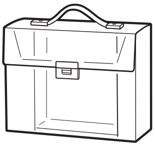
ハーフカッター（RH24）
ラベルの印刷面にスリットを入れて、ラベルの裏紙をはがしやすくします。
対応ラベル：4～24mm幅



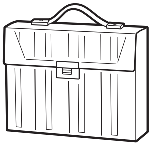
りぼんキット（SRR10）
ミニサイズで使いやすい手芸用はさみと、印刷前に使いたい長さを確認できる綿製のメジャー、おまけシールのついた「テプラ」PROテープカートリッジ りぼん専用のオプション品です。



USBデバイスサーバ（RDS10）
無線LANまたは有線LAN環境に本機を導入することができます。



システムケース（SR9H）
A4ボックスサイズに「テプラ」PRO本体とACアダプタ、テープカートリッジ（12mm幅10個分）などが収納可能です。印刷済みラベルの整理用ラベルファイル付きです。

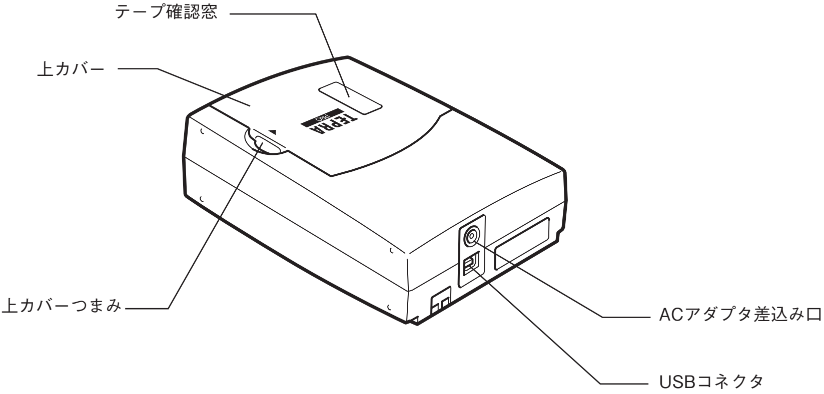


テープカートリッジケース（SR4TH）
A4ボックスサイズにテープカートリッジ（12mm幅40個分）が収納可能です。4つのボックスでテープ色・幅・種類ごとに整理できます。

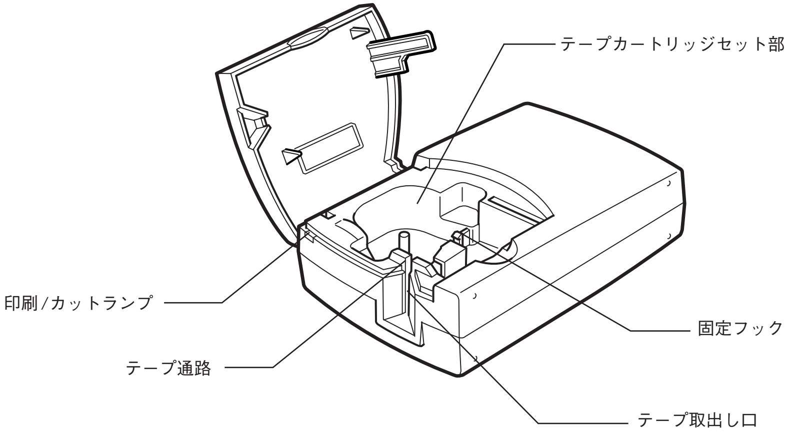
MEMO
詳細については、当社ホームページ（アドレスhttp://www.kingjim.co.jp/）をご覧いただくか、またはお買上げの販売店、「テプラ」取扱店、当社お客様相談室にお問い合わせください。
参照☞巻末「アフターサービスについて」

各部の名前とはたらき

本機各部の名前（表）



本機各部の名前（表・中）



MEMO

本機には電源スイッチがありません。電源はACアダプタとUSBケーブルを接続することにより自動的にONになります。電源がONになると、本体前面の印刷/カットランプが点灯または点滅します。

参照☞P.14「パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する」

使いかた編

テープカートリッジのセット方法についても説明しています。

パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する

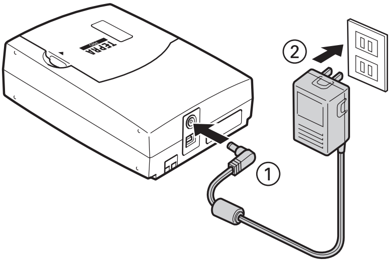
本機には電源スイッチがありません。電源はACアダプタとUSBケーブルを接続することにより自動的にONになります。電源がONになると、本体前面の印刷/カットランプが点灯または点滅します。

1. ACアダプタを接続する

同梱のACアダプタ（AC0615J）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

❶ ACアダプタのプラグを本機後側のACアダプタ差込み口にしっかりと差し込む

❷ ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差し込む



!! 注意 !!

- 必ずプリンタドライバがパソコンにインストールされていることを確認してから接続してください。プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。
- 本機の印刷中や、テープ送り時にACアダプタ・USBケーブルをはずさないでください。印刷やテープ送りができなくなります。
- ACアダプタは、必ず専用のACアダプタ（AC0615J）をお使いください。
- 使い終わったらすぐにACアダプタとUSBケーブルを本機から抜き、コンセントやパソコンからもはずしておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故も防げます。
- ACアダプタのコードは強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりすると、断線することがあります。
- プラグのショートなどにより、安全機能が働きACアダプタの回路が遮断されることがあります。
- AC アダプタは保証対象外です。

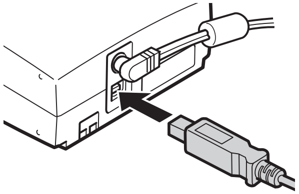
2. パソコンと接続する

!! 注意 !!

必ずプリンタドライバがパソコンにインストールされていることを確認してから接続してください。プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

❶ 「テプラ」PRO本体にUSBケーブルを接続する

ケーブルの一端を「テプラ」PRO本体のコネクタに差し込みます。



❷ USBケーブルのもう一方をパソコンのUSBコネクタに接続する

ACアダプタとUSBケーブルの両方が接続されると、「テプラ」PRO本体の電源が入り、印刷/カットランプが点灯します。

カートリッジが装着されていない場合は、印刷/カットランプが点滅します。

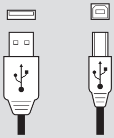
「テプラ」PRO本体の印刷/カットランプは、状態により、以下のように表示します。

動作可能な状態............ ランプ点灯
動作中の状態................ ランプ点滅（点灯と消灯の間隔がほぼ同じ点滅）
エラー状態 .... ランプ点滅（点灯より消灯間隔が長い点滅）

MEMO

コネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

AタイプUSBコネクタ
コンピュータのコネクタに使われているのはこのAタイプのUSBコネクタです。



BタイプUSBコネクタ
「テプラ」PRO本体のUSBコネクタに使われているのはこのBタイプのUSBコネクタです。

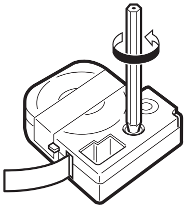
!! 注意 !!

- パソコンがOFFになっている場合は、「テプラ」PRO本体の電源も入りません。
- プリンタドライバをインストールしていない状態でパソコンと接続した場合、「新しいハードウェアの追加」画面が表示されますが、[キャンセル] し、ケーブルを抜いてください。同梱のCD-ROMでプリンタドライバをインストールしてから接続してください。
- プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。
- USBハブは使用しないでください。
- 1台のパソコンに複数のSR3500P本体を接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、別のSR3500P本体を接続するとインストールが開始されます。画面の指示に従って操作してください。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」が付きます。

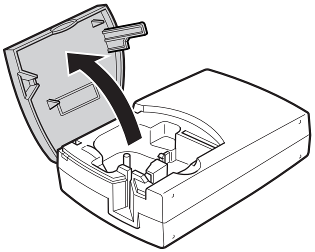
テープカートリッジをセットする

「テプラ」PRO本体にセットする

❶ **セット前に必ず、インクリボンのたるみを取る**
セットするテープカートリッジのインクリボンにたるみがあるときは、テープカートリッジの穴に鉛筆などを差し込み、矢印方向に軽く巻き、必ずたるみをとってください。

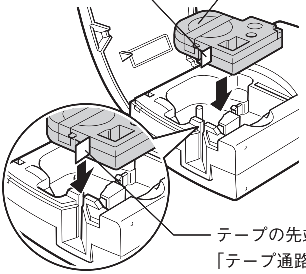


❷ **上カバーを開ける**
上カバーのつまみ部分を持ち上げてカバーを開けます。

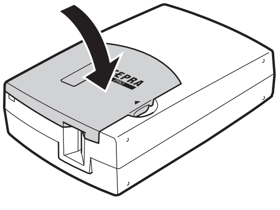


!! 注意 !!
上カバーを持って、本機を持ち上げないでください。

❸ **テープカートリッジをセットする**
セットするテープカートリッジを、ラベルの貼ってある面を上にして、しっかりと差し込みます。正しくセットすると、本機のフックによりテープカートリッジが固定されます。
テープの先端が長めに出ているときや新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミゾに通します。



❹ **上カバーを閉じる**
上カバーを指で軽く押してしっかり閉じます。

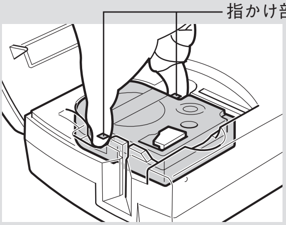


!! 注意 !!
- テープカートリッジをしっかり押し込まずに上カバーを閉じると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- 上カバーはしっかり閉じてください。

MEMO

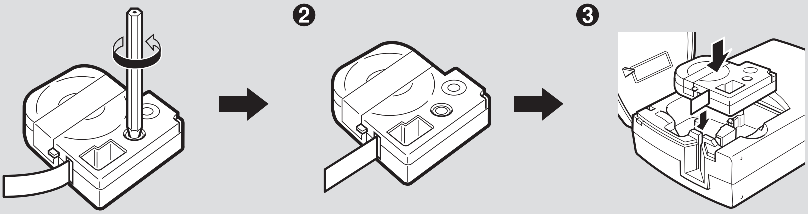
テープカートリッジの取り出しかた

美しい印刷を安定しておこなうために、テープカートリッジは本機にしっかりと保持されています。取り出すときは、カートリッジ側面の指かけ部に指をかけ、まっすぐ上に持ち上げて取り出します。



新品のテープカートリッジをセットするときは

❶ インクリボンのたるみを取ります。
❷ テープの先端が曲がっていたらまっすぐにします。
❸ カートリッジをラベルの貼ってある面を上にしてまっすぐに差し込み、引き出されているテープは「テープ通路」に通します。



テープカートリッジの回収
当社では使用済み「テプラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テプラ」テープカートリッジはお近くの「テプラ」取扱店の「回収BOX」までお持ちください。

!! 注意 !!

- テープカートリッジは、直射日光・高温多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。
- テープカートリッジ開封後はできるだけ早めにお使いください。
- テープカートリッジは奥までしっかりセットしてください。

テープ送りをする

MEMO

必ず「テープ送り」を！

- テープカートリッジ装着後は、テープ、インクリボンのたるみをとるために、必ず「テープ送り」をおこなってください。
- 「テープ送り」は、専用エディタ「PCラベルソフト SPC10」の画面上のボタンでおこないますので、専用エディタインストール後に操作してください。

❶ **専用エディタ「PCラベルソフト SPC10」を起動する**

❷ **（テープ送り）または** **（テープ送りカット）をクリックする**

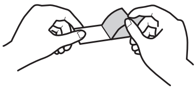
「テープ送りカット」の場合は、テープを約17mm空送りしたあとカットします。「テープ送り」の場合は、テープを約17mm空送りします。
専用エディタについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

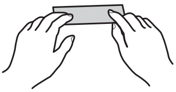
ラベルを貼る

できたラベルは裏紙をはがして貼ります。

❶ 裏紙をはがす

❷ しっかりとこすって貼り付ける



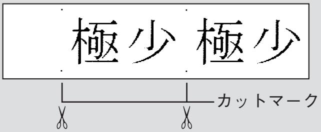


!! 注意 !!

- ラベルの種類によっては、裏紙がはがれにくいものがあります。
- ラベルにシンナーなどの溶剤をかけたり、とがったもので激しくこすると、ラベルが破れたり、はがれたり、文字がかすれたりすることがあります。
- 白インクラベルの文字の部分を金属でこすると文字が黒くなりますが、消しゴムなどで軽くこするともとに戻ります。
- 凹凸のあるところに貼ると、はがれやすくなります。
- ぬれていたり、油やホコリで汚れているところには、貼れなかったりはがれやすくなったりすることがあります。
- ペンなどで書き込まれた上にラベルを貼ると、ペンのインクがラベルに浸透し、表示がそこなわれることがあります。
- 雨や日光にさらされるところや、屋外に貼ることは避けてください。
- 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにむやみにラベルを貼るのはやめましょう。
- **「テプラ」で得られるラベルについて**
  塩化ビニールのように可塑剤入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を充分確認してからご使用ください。なお、これらによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

MEMO

余白「極少」、「少なめ」を指定すると、入力内容の前にカットマークを印刷します。複数枚のラベルを連続して印刷する場合もカットマークを印刷し、それぞれのラベルはカットされません。市販のハサミでカットしてください。

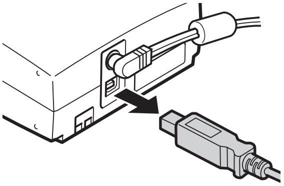


「テプラ」PROには、接着ラベル以外にも、用途に合わせてさまざまなラベルが用意されています。
参照☞P.22「テープカートリッジを使いわける」

使い終わったら＜電源を切る＞

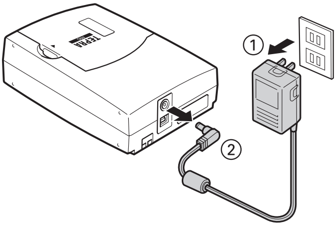
❶ USBケーブルをはずす

USBケーブルを「テプラ」PRO本体から抜き、パソコンからもはずします。



❷ ACアダプタ（AC0615J）をはずす＜電源を切る＞

ACアダプタをコンセントから抜き、本機からプラグを抜いてください。コードは巻いておいてください。



MEMO

- 本機には電源スイッチがありません。電源はACアダプタとUSBケーブルを接続することにより自動的にONになります。電源を切る場合は、ACアダプタをはずしてください。
- **長期間使わないとき**

  長期間使わないときは、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、ACアダプタ、USBケーブル、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。

付録

テープカートリッジを使いわける

使用するテープ種類に合わせて、下記の通り対応してください。

	テープ種類	設定方法
オートカッター使用禁止	耐熱ラベル・アイロンラベル・マグネットテープ・蓄光ラベル・りぼん	①カッターの刃の磨耗を防ぐため、プリンタドライバのオプションタブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定して印刷する。②本機からテープカートリッジを取り出す。③カートリッジ側にテープを3mm（りぼんの場合は10mm）程度残し、市販のハサミでまっすぐにカットする。
印刷濃度の調整が必要	耐熱ラベル	印刷濃度を「+3」に設定して印刷する。
	上質紙ラベル・アイロン転写テープ・グレー文字ラベル・蓄光ラベル	印刷がカスレた場合、印刷濃度を「＋3」に設定して印刷する。
鏡文字の設定が必要	アイロン転写テープ	鏡文字を「する」に設定して印刷する。

「テープカット」「印刷濃度」「鏡文字」の設定について、詳しくは「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。
テープカートリッジの詳しい使用方法は、テープカートリッジのパッケージおよび同梱されている取扱説明書をご覧ください。

!! 注意 !!

- テープを本機にセットしたら、必ず一度「テープ送り」をしてテープやインクリボンのたるみをとってください。**参照☞P.17「テープ送りをする」**
- プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

MEMO

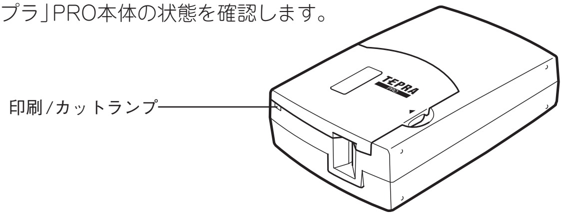
- アイロンラベル・アイロン転写テープをご使用の際は、アイロンをご用意ください。
- 熱収縮チューブをご使用の際は、工業用ドライヤーをご用意ください。
- マスキングテープ「mt」ラベルは素材の性質上、一般的な「テプラ」テープに比べ、印刷がカスレやすくなっています。本体の印刷濃度を変えることによりカスレ具合の調整は可能ですが、細かな文字や白抜き文字、網掛け、地紋の印刷などには不向きです。
- マスキングテープ「mt」ラベルはヘッド接触部のインクがテープに転写しないよう、印刷時以外は、カートリッジを本体から取り外してください。
- 転写テープとカットラベルは、本機では使用できません。

故障かな？ と思ったら

動作しない、印刷できないなど、問題が発生した場合は、次の項目を確認してください。
パソコンの画面にメッセージが表示されたときや専用エディタの機能については、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

印刷/カットランプは点灯していますか？

まず、印刷/カットランプで「テプラ」PRO本体の状態を確認します。



印刷/カットランプの状態		「テプラ」PRO本体の状態
点灯		動作可能な状態です。
消灯		電源がOFFになっています。 電源はACアダプタとUSBケーブルを接続することにより自動的にONになります。ACアダプタとUSBケーブルの接続を確認してください。
点滅 （点灯と消灯の間隔がほぼ同じ点滅）	長い点滅	印刷中およびテープ送り中です。しばらく待つと動作可能な状態（印刷/カットランプ点灯）になります。
	短い点滅	テープカット中です。しばらく待つと動作可能な状態（印刷/カットランプ点灯）になります。
点滅 （短く点灯し長く消灯する点滅）		本体にエラーが発生しています。パソコン画面にメッセージが表示されたときはメッセージの内容を確認してください。 メッセージが表示されないときは、本体の上カバーやテープカートリッジのセット状態などを確認してください。それでも解消されない場合は、一度ACアダプタを抜いてください。 再度ACアダプタを接続してもエラーを繰り返す場合は、お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までお問い合わせください。 **参照☞巻末「アフターサービスについて」**

ランプが正常に点灯している場合は、次ページからの項目を確認してください。

印刷を実行しても「テプラ」PRO本体が動作しない

パソコンの画面にエラーメッセージが表示されていませんか？

エラーが発生すると印刷できません。エラーメッセージの内容を確認してください。
専用エディタ、プリンタドライバについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

プリンタドライバがインストールされていますか？

プリンタドライバがインストールされていないと印刷できません。
プリンタドライバをインストールしてください。また、インストール後に、パソコンを再起動しなかった場合、プリンタドライバが正常にインストールされていない可能性があります。プリンタドライバをインストールしなおしてください。

「テプラ」PRO本体が正しくパソコンに接続されていますか？

パソコンと適切なケーブルで接続されているか確認してください。
参照☞P.14「パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する」

「テプラ」PRO本体にACアダプタが接続されていますか？

「テプラ」PRO本体にACアダプタが接続されているか確認してください。
参照☞P.14「パソコンと「テプラ」PRO本体を接続する」

電源スイッチがなくON/OFFできない

本体前面のランプは点灯していますか？

本機には電源スイッチがありません。電源はACアダプタとUSBケーブルを接続することにより自動的にONになります。電源がONになると、本体前面の印刷/カットランプが点灯します。電源を切る場合は、ACアダプタをはずしてください。

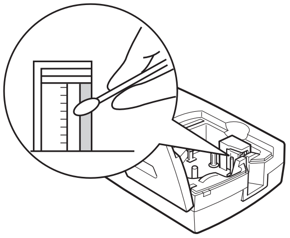
文字がきちんと印刷されない

テープカートリッジは正しくセットされていますか？

テープカートリッジを正しくセットしていないと、きちんと印刷できません。
テープカートリッジを取り出し、もう一度手順にしたがってセットしてください。
参照☞P.16「テープカートリッジをセットする」

印刷ヘッドが汚れていませんか？

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。別売のヘッド･クリーニングキット（RC15）または、ヘッド・クリーニングテープ（SR24C）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。
参照☞P.26「お手入れについて」



ラベル印刷後、自動カットされない

テープカットを「テープカットしない」に指定していませんか？

プリンタドライバのオプションタブで「テープカット」を「テープカットしない」に設定すると、印刷後の自動カットはおこないません。

余白を「極小」、「少なめ」に指定していませんか？

余白を「極小」、「少なめ」に指定するとテープカットを「テープカットする」に設定していても自動的にカットされず、文章の前にカットマークが印刷されます。

カッターの刃が磨耗していませんか？

カッターは刃物ですので、長期間使い続けると磨耗し切れにくくなります。カッターの刃の交換は有償で承ります。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。
参照☞巻末「アフターサービスについて」

ラベルを貼ることができない

裏紙をはがしていますか？

裏紙をはがして貼ってください。

貼る場所が汚れていたり、凹凸があったりしませんか？

表面がザラザラしている場所や、ホコリ・油のついている場所には貼りつけられません。

参照☞P.18「ラベルを貼る」

文字が欠けたり、かすれる

テープカートリッジは正しく装着されていますか？

テープがたるんでいると、文字が欠けたり、カスレたりすることがあります。
テープ送りをして、たるみをとってください。

印刷位置がおかしい

アプリケーションで正しく設定していますか？

市販のアプリケーションを使用している場合、アプリケーションによっては、余白の設定や印刷位置の調整が必要なものがあります。「印刷プレビュー」機能などで印刷状態を確認してください。

MEMO

上記以外のときや、上記項目を確認しても改善しないときは、お買い上げ販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室までご相談ください。

参照☞巻末「アフターサービスについて」

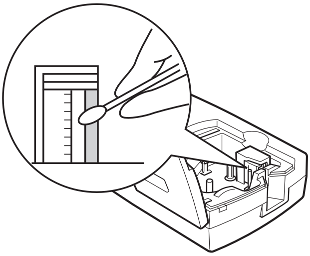
お手入れについて

■ 本機外側の汚れ・ホコリは

乾いたやわらかな布で拭き取ってください。とくに、汚れがひどい場合は、固く絞ったぬれ布巾で拭き取ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤や化学ぞうきんの使用は絶対におやめください。

■ 印刷が欠けたりかすれたりする場合

印刷ヘッドにゴミがついていることがあります。別売のヘッド・クリーニングテープ（SR24C）またはヘッド・クリーニングキット（RC15）をご使用になるか、綿棒に市販の薬用アルコール（エチルアルコール）を含ませて、印刷ヘッドを掃除してください。



ヘッド・クリーニングテープを使う

ヘッドクリーニングをおこなう

❶ ヘッド・クリーニングテープを本機にセットする

❷ 専用エディタの（テープ送り）をクリックし、「テープ送り」を1～2回おこなう

専用エディタについては、「PCラベルソフト取扱説明書」を参照してください。

!! 注意 !!

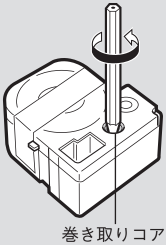
- 使用後は元の箱に入れて清潔な場所に保管してください。ホコリ・砂などの多い場所に放置すると、クリーニング性が低下するばかりか、印刷ヘッドを傷める原因になります。

- ヘッド・クリーニングテープで印刷をおこなわないでください。印刷をおこなうとヘッドを傷める原因となります。

- テープがすべて巻き取られたら、そのカートリッジは終了ですので、ご使用にならないでください。テープ終了後に使用すると印刷ヘッドを傷めるおそれがあります。

MEMO

- 本機にはヘッド・クリーニングテープSR24Cをお使いください。
- テープは巻き取り式になっていますので、「テープカット」は不要です。
- テープがたるんでいる場合、図のように巻き取りコアを矢印方向に回してたるみをとってください。
- ヘッドクリーニングをおこなっても印刷がかけたりカスレたりする場合、本機の故障が考えられます。お買い上げの販売店、「テプラ」取扱店または当社お客様相談室にご相談ください。
- ヘッド・クリーニングテープは薄い材料で作られていますので、新品でも少なめに見えますが、約120回のクリーニングが可能です。



おもな仕様

■表示

LED	1個

■印刷

印刷方式	熱転写PRO印刷方式
ヘッド構成	サーマルヘッド（128dot、180dpi）
温度補正	温度センサー内蔵自動補正
テープ幅検出	Pテープ規格検出孔対応 4素子16種検出（6種）
テープカートリッジ	Pテープ規格ワンタイム・テープカートリッジ たるみ・逆転防止機構付，耐摩擦PRO印刷式 4・6・9・12・18・24mm幅
テープ装着	ヘッド待避フロント・ローディング方式 （上カバー開放検出回路付）
カッター	本機内蔵自動直線せん断

■電源、その他

主電源	AC100V（同梱ACアダプタAC0615J 使用のこと）
電源スイッチ	USBのVBus信号のオンによる
消費電力	約16W（印刷時） 約5～10W（印刷/カットランプ点灯待機時）
インターフェイス	USB
寸法・重量	約109W ×165D ×51H（mm） 約400g（テープカートリッジを除く）
同梱品	試用PROテープカートリッジ ACアダプタ（AC0615J） USBケーブル 取扱説明書 ×2 保証書 PCラベルソフト（CD-ROM）
別売品	PROテープカートリッジ ヘッド・クリーニングキット（RC15） ヘッド・クリーニングテープ（SR24C） トリマー（RT36W） ラベルラミネーター（RL18） ハーフカッター（RH24） りぼんキット（SRR10） USBデバイスサーバ（RDS10） システムケース（SR9H） テープカートリッジケース（SR4TH）

■使用条件

温度環境	動作時	5℃～35℃
	保存時	-10℃～55℃
湿度環境	動作時	30%～80%（非結露）
	保存時	5%～80%（非結露）

索引

英数字

ACアダプタ....9、14
ACアダプタ差し込み口....11、14
CD-ROM....9
PCラベルソフト....9、17
RC15（ヘッド・クリーニングキット）....10
RDS10（USBデバイスサーバ）....10
RH24（ハーフカッター）....10
RL18（ラベルラミネーター）....10
RT36W（トリマー）....10
SRR10（りぼんキット）....10
SR24C（ヘッド・クリーニングテープ）....10、26
SR4TH（テープカートリッジケース）....10
SR9H（システムケース）....10
USB....15
USBケーブル....9、14
USBコネクタ....11、15
USBデバイスサーバ（RDS10）....10

あ

アイロンラベル....22
アフターサービス....巻末
安全上のご注意....1
印刷/カットランプ....11、14
上カバー....11、16
得られるラベル....3
お手入れ....26

か

各部の名前....11
カットマーク....18
クリーニングキット....10、26
クリーニングテープ....10、26
故障かな？と思ったら....23
固定フック....11

さ

システムケース（SR9H）....10
仕様....27
上質紙ラベル....22
使用条件....27
接続....14

た

耐熱ラベル....22
蓄光ラベル....22
テープ....16、22
テープ送り....4、17
テープカートリッジ....9、22
　～使い分ける....22
　～の回収....3、17
　～の取り扱い....3
　～の取り出し....17
　～リユース....3
　～をセットする....4、16
テープカートリッジケース（SR4TH）....10
テープ確認窓....11
テープ通路....11、16
テープ取出し口....11
電源....14、19
同梱品....9
特長....7
トリマー（RT36W）....10

な

熱収縮チューブ....22

は

ハーフカッター（RH24）....10
パソコン
　～接続....14
表記....6
ヘッド・クリーニングキット（RC15）....10、26
ヘッド・クリーニングテープ（SR24C）....10、26
別売品....10
保証書....9
本書の使いかた....6

ま

マグネットテープ....22

や

余白....18

ら

ラベルラミネーター（RL18）....10
ラベルを貼る....18
ランプ....11、15、23
りぼん....22
りぼんキット（SRR10）....10

アフターサービスについて

■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめの上、販売店よりお受け取りください。保証書と裏面の保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。本体及びご使用中のACアダプタ・テープカートリッジなど一式と保証書を**お買い上げの販売店**、または**「テプラ」取扱店**までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。**商品をお買い上げの販売店**、または**「テプラ」取扱店**までお持ちください。
なお、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、**お買い上げの販売店**、**「テプラ」取扱店**または**当社お客様相談室**にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）　ナットクのパートナー
お客様相談室 0120-79-8107

FAXからの場合　0120-79-8102
携帯電話からの場合　0570-06-4759
※通話料お客様負担
受付時間：平日（月曜日～金曜日）　午前9時～午後5時30分

■最新情報については

「テプラ」に関する最新の情報は、当社のホームページをご覧ください。
ホームページアドレス　http://www.kingjim.co.jp/

「テプラ」PRO SR3500P取扱説明書
2013年　10月　第7版
株式会社キングジム
〒101-0031　東京都千代田区東神田2丁目10番18号

SR3500P
取扱説明書

KING JIM

・お問い合わせ

フリーダイヤル（全国共通） ナットクのパートナー
お客様相談室 0120-79-8107

受付時間：平日（月曜日～金曜日）午前9時～午後5時30分

ホームページアドレス http://www.kingjim.co.jp/

©2002 Printed in China 12-⑦